

1. 単元名「はじめまして」(全2回)

2. 単元の目標

- ① あいさつに関する英語表現にふれ、歌やゲームなどを楽しむ。
- ② ALTや友達とあいさつを交わしたり、名前を紹介したりする。

3. 本時の学習

(1) 目標

- あいさつに関する英語表現にふれ、歌やゲームなどを楽しむ。

(2) 英語表現

- 主な表現 Nice to meet you. My name is Ken. And you?

4. 展開(1/2)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Good afternoon to you」	<ul style="list-style-type: none"> ○ 明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。 	
ねらい やってみよう	3 「Hi! How are you!」を歌う。 『森のくまさん』より ① ゆっくりと歌う。 ② 動作を入れて歌う。 4 あいさつの表現を練習する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 20px;"> ① 揭示図の場面に合わせて練習していく A: Nice to meet you.(握手) B: Nice to meet you, too. A: My name is ~. And you? B: My name is ~ ② 席が隣の友達とあいさつを交わして練習する。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○●正しい発音ではっきりと歌う。 ○●しっかり相手の目を見ること、握手を忘れずに行うことを中心に扱う。 ○ 自信のない児童、苦手な児童には、そばで发声したり、励ましの言葉をかけたりして意欲を高める。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 《評価》(関心・意欲・態度) <ul style="list-style-type: none"> ○ ともだちと楽しくあいさつを交わしている。 </div>	拡大歌詞 CD 挨拶表現の文と 絵 (掲示用)
まとめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 終わりの歌を歌う。 「Good bye to you」	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。 	

(2/2)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Good afternoon to you」	<ul style="list-style-type: none"> ○ 明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。 	
ねらい やってみよう	3 「Hi! How are you!」を歌う。 『森のくまさん』より 4 あいさつの表現を練習する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 20px;"> ① 揭示図の場面に合わせて練習していく A: Nice to meet you.(握手) B: Nice to meet you, too. A: My name is ~. And you? B: My name is ~ ② 教室を動き回って、いろいろな友達とあいさつを交わす。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ● 正しい発音ではっきりと行う。 ● 身振り手振りをつけて言うようにする。 ○●しっかり相手の目を見ること、握手を忘れずに行うことを中心に扱う。 ○ 自信のない児童、苦手な児童には、そばで发声したり、励ましの言葉をかけたりして意欲を高める。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 《評価》(聞く・話す) <ul style="list-style-type: none"> ○ いろいろなともだちと英語表現を使って、あいさつを交わしている。 </div>	拡大歌詞 CD 挨拶表現の文と 絵 (掲示用)
まとめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 終わりの歌を歌う。 「Good bye to you」	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。 	

1. 単元名「かずであそぼう」(全4回)

2. 単元の目標

- ① いろいろなゲームを通して、数を表す英語に慣れ親しむ。
- ② 1~20までの数を表す英語を聞いたり話したりする。

3. 本時の学習

(1) 目標

- 1~15までの数を表す英語にふれ、歌やゲームなどを楽しむ。

(2) 英語表現

- 主な語句 one~ten, eleven, twelve, thirteen, fourteen, fifteen

4. 展開(1/4)

過程	学習活動	HRT(○)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Good afternoon to you」	○ 明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 日付や天気などを確認する。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。	歌詞(掲示用)
ねらい やってみよう	3 1~10までの数を発音する。 4 11~15までの数を発音する。 ① ALTと一緒にゆっくり発音する。 ② ALTと一緒にチャンツを行う。 ③ 児童だけでチャンツを行う。	○ 前学年での経験を思い出させる。 ● 長い単語は区切ったり、ゆっくり発音したりして、児童が発音しやすいように工夫する。 ○●大きな声で元気よく歌ってみせ、児童の意欲を高める。 《評価》(関心・意欲・態度) ○ 数に関する表現を使った歌を楽しく歌っている。	1~10までのカード(掲示用) 11~15までのカード(掲示用) CD
まとめ	6 活動を振り返り、感想を発表する。 7 あいさつをする。	○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。	

(2/4)

過程	学習活動	HRT(○)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Good afternoon to you」「Twenty little fingers」	○ 明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。 ○ 慣れていない場合は、一小節ずつ区切ってHRTと交互に歌わせる。	拡大歌詞
ねらい やってみよう	3 11~15までの表現を確認する。 ○ HRTが発音した数字のカードを見つけて、上にあげる。 4 数字カードゲームをする。 ① カード取り 隣の席どうし向かい合い、HRTが発音したカードを探し、早く見つけた方がカードをもらう。 ② カードめくり ジャンケンで負けた方がカードをめくり、勝った方が発音する。正しく発音できたら、カードをもらう。	○ 最初に、発音の確認をする。 ○ 児童が覚えにくい数字を中心に扱う。 ○ 上手くゲームを進められない児童に支援を行う。 《評価》(聞く・話す) ○ HRTの発音を聞いてカードを探したり、友達がめくったカードを発音したりしてゲームを楽しんでいる。	11~15までのカード(掲示用) 11~15までのカード(児童用)
まとめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。	

1. 単元名「かずであそぼう」(全4回)

2. 本時の学習

(1) 目標

- 11～20までの数に慣れ親しみ、ゲームなどの活動を楽しむ。

(2) 英語表現

- 主な語句 sixteen, seventeen, eighteen, nineteen, twenty

3. 展開(3/4)

過程	学習活動	HRT(○)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Good afternoon to you」 「Twenty little fingers」	○ 明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 日付や天気などを確認する。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。	歌詞(掲示用)
ねらい	3 16～20までの数を発音する。 ① ALTと一緒にゆっくり発音する。 ② ALTと一緒にチャンツを行う。 ③ 児童だけでチャンツを行う。 4 数字カードゲームをする。	● 最初に、発音の確認をする。 ● 児童にわかりやすい発音(アクセントやイントネーション)を心がける。 ○ 16～20までのカードを使用させる。 ○ 上手くゲームを進められない児童には一緒に発音したり、進め方を個別に一度説明したりする。	16～20までのカード(掲示用) 16～20までのカード(児童用)
やつてみよう	① カード取り 隣の席どうし向かい合い、HRTが発音したカードを探し、早く見つけた方がカードをもらう。 ② カードめくり ジャンケンで負けた方がカードをめくり、勝った方が発音する。正しく発音できたら、カードをもらう。	《評価》(聞く・話す) ○ HRTの発音を聞いてカードを探したり、友達がめくったカードを発音したりしてゲームを楽しんでいる。	
まとめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。	

(4/4)

過程	学習活動	HRT(○)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Good afternoon to you」 「Twenty little fingers」	○ 明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 日付や天気などを確認する。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。	拡大歌詞
ねらい	3 11～20までの発音を練習する。 ○ チャンツをする。 ○ HRTが発音した数字のカードを見つけて、上にあげる。 4 数字カード神経衰弱をする。	○ 最初に、発音の確認をする。 ● 児童にわかりやすい発音(アクセントやイントネーション)を心がける。 ○ うまく発音できない児童には、ヒントを与えて、一緒に発音したりして、苦手意識を持たせないようにする。 ● 児童のグループに入って、一緒にゲームを楽しむ。	11～20までのカード(掲示用) 11～20までのカード(児童用)
やつてみよう	① 4人グループをつくる。 ② 神経衰弱の要領で、裏返しにおいてあるカードを、2枚ずつ順番にめくっていく。 ③ 同じ数字のカードを見つけたら、そこに書かれた数字を発音する。正しく発音できたら、そのカードをもらえる。	《評価》(聞く・話す) ○ 11～20までを表す英語を使って、ゲームを進めている。	
まとめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。	

1. 単元名「からだをうごかしてみよう」(全4回)

2. 単元の目標

- ① 動きを表す言い方に親しみ、歌やゲームなどの英語活動を楽しむ。
- ② HRTやALTの指示に反応していろいろな動きをする。

3. 本時の学習

(1) 目標

- 英語の歌に動作を付けて歌ったり、HRTやALTの指示を聞いて動いたりする活動を楽しむ。

(2) 英語表現

- 主な表現 Make a circle. (line, group) Get into pairs.

※ 児童が発音するのではなく、HRTやALTの発音を聞き取ることを中心とする。

4. 展開(1/4)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Good afternoon to you」	○ ●明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 日付や天気を確認する。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。	歌詞(掲示用)
ねらい やつてみよう	3 英語の歌を楽しく歌う。 「Bears, Bears」 ① ALTのジェスチャーで、単語の意味を想像する。 ② 動作を付けながらゆっくり歌う。 ③ 慣れてきたら、CDのテンポで歌つてみる。	● 正確な発音を心がけ、歌詞の意味がわかりやすいジェスチャーを入れながらデモンストレーションを行う。 ○ 児童の様子を見て、曲のテンポを調節する。 ○ 戸惑っている児童には、近くで一緒に歌ったり、がんばっているところをほめたりして、自身を持たせる。 《評価》(関心・意欲・態度) ○ 英語の歌を、動作を入れながら楽しく歌っている。	CD
まとめ	4 活動を振り返り、感想を発表する。 5 あいさつをする。 「Good bye to you」を歌う。	○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。	

(2/4)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Good afternoon to you」「Bears, Bears」	○ ●明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 日付や天気を確認する。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。	歌詞(掲示用) CD
ねらい やつてみよう	3 ALTの発音を聞いて、その指示通りに動く。 《基本的なALTの指示》 ① Make a circle. ② Make a line. ③ Make a group ④ Get into pairs. ※ グループやラインの数を増やして、指示に変化をつけていく。	● ジェスチャーを入れたり、ゆっくり発音したりして児童に指示が伝わりやすくなるように工夫する。 ○ 反応の早い児童や、動きの上手な児童を紹介し、活動に対する意欲を高める。 ○ 戸惑っている児童には、近くで一緒に活動するなどの支援を行う。 《評価》(聞く・話す) ○ ALTの発音を聞いて、その指示通りに行動している。	
まとめ	4 活動を振り返り、感想を発表する。 5 あいさつをする。 「Good bye to you」を歌う。	○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。	

1. 単元名「からだをうごかしてみよう」(全4回)

2. 本時の学習

(1) 目標

- HRTやALTの言葉を聞き取り、それに応じた動きをする。

(2) 英語表現

- 主な表現 Make a circle. (line, group) Get into pairs. Play ~.
- 主な語句 tennis, basketball, dodge ball, baseball, volleyball

3. 展開(3/4)

過程	学習活動	HRT(○)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Good afternoon to you」「Bears, Bears」	○●明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 日付や天気を確認する。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。	歌詞(掲示用) CD
ねらい やつてみよう	3 いろいろなスポーツに関する英語表現を知る。 ○ ALTと一緒に発音する。 ○ ジェスチャーをしながら発音する。 4 「サイモンセズ」を楽しむ ① HRTやALTが、英語でいろいろな指示を出す。 ② 児童は、指示の最初に「Simon says」がついたときだけ指示に従い、最初になにもつかないときは、その場を動かない。 Simon says "Play baseball" →野球のジェスチャーをする。 Play baseball. →動かない。	● ゆっくりと正しい発音を心がける。 ○●ジェスチャーをするときは大きくはっきりと動いてみせる。 ○●児童が聞き取りやすい指示をだす。 ○ 戸惑っている児童には、一緒になって動いたり、ヒントを与えたりして支援を行う。 ○●慣れてきたら、指示を出すテンポを早くして、だんだん難しくしていく。 《評価》(聞く・話す) ○ HRTやALTの指示を聞き、ゲームを楽しんでいる。	スポーツカード
まとめる	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。 「Good bye to you」を歌う。	○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。	

(3/4)

過程	学習活動	HRT(○)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Good afternoon to you」「Bears, Bears」	○●明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 日付や天気を確認する。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。	歌詞(掲示用) CD
ねらい やつてみよう	3 スポーツに関する表現の確認をする。 4 「サイモンセズ2」を楽しむ。 ① HRTやALTの出す指示を2つの動きを組み合わせたものに変更する。 《指示の例》 Make a circle and play Volleyball. Get into pairs and play tennis.	○ 発音が難しい表現をチェックして、ALTに伝えたり、繰り返し発音させたりする。 ○●最初は、指示を出すとき、一つ一つの動きを確認しながら発音するようにし、慣れてきたらつなげて指示を出すようにする。 ○ 2つのグループに分けて、お互いの動きを見合う場を設定する。 《評価》(聞く・話す) ○ HRTやALTの指示を聞き、それに対応した動きをしている。	スポーツカード
まとめる	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。 「Good bye to you」を歌う。	○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。	

1. 単元名「色や形であそぼう！」(全2回)

2. 単元の目標

- ① 色や形を表す英語に慣れ親しみ、ゲームなどの活動を楽しむ。
- ② 色や形を表す英語を聞いて、それに対応したカードを探す。
- ③ ALTの話を聞き、色に対する考え方の違いに気づく。

3. 本時の学習

(1) 目標

- 色や形を表す英語に慣れ親しみ、ゲームなどの活動を楽しむ。
- ALTの話を聞き、色に対する考え方の違いに気づく。

(2) 英語表現

- 主な語句 red, yellow, pink, blue, purple, orange, green, circle, triangle, square

4. 展開 (1/2)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Good afternoon to you」	○●明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 日付や天気を確認する。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。	歌詞（掲示用）
ねらい	3 英語の歌を楽しく歌う。 「Colors」 ① 一小節ずつ区切って、HRTやALTと交互に歌う。 ② ゆっくりとしたテンポで歌う。 ③ 動作を付けながら歌う。	○●歌の歌詞が、色を表す英語になっているので、同時に発音の指導も行う。 ○ 駆け込みのある表現が多いのでテンポよく歌えるようにする。	CD 色カード
やつてみよう	4 形に関する英語表現を知る。 circle, triangle, square 5 ALTの色に関する話を聞く。	○●少し難しい表現もあるので、正確にゆっくりと発音するように心がける。 ● 外国の虹の色のあらわし方が日本とは違うことを話す。	形カード
まとめ	6 活動を振り返り、感想を発表する。 7 あいさつをする。 「Good bye to you」を歌う。	○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。	

(2/2)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Good afternoon to you」「Colors」	○●明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 日付や天気を確認する。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。 ○ 色の分担を決めて歌わせる。	歌詞（掲示用） CD
ねらい	3 タッチゲームをする。 ① ALTやHRTが色や形を表す英語を発音する。 ② 児童はそれを聞いて、黒板にはってあるカードの中から、対応したカードを探し、タッチする。 ③ 児童がタッチしたカードを全員で発音してみる。	○●ゲームの説明は、ジェスチャーを使って行う。 ○●出題するときは、大きく、はっきりと発音するように心がける。 ○ ③の活動は児童の実態に合わせて取り扱う。	色カード 形カード
まとめ	4 活動を振り返り、感想を発表する。 5 あいさつをする。 「Good bye to you」を歌う。	○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。	

1. 単元名「みのまわりにあるものをおぼえよう」(全4回)

2. 単元の目標

- ① 身の回りにあるものを表す言い方に親しみ、歌やゲームなどの英語活動に親しむ。
- ② 様々な表現を用いながら、友達と身の回りのものを受け渡す活動をする。

3. 本時の学習

(1) 目標

- 身の回りあるものに関する英語表現を使った歌やゲームなどの活動を楽しむ。

(2) 英語表現

- 主な表現 What is this? It's my (your) ~.
- 主な語句 ruler, glue, blackboard, desk, chair, clock, pencil, pencil case

4. 展開 (1/4)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Good afternoon to you」	○●明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 日付や天気を確認する。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。	歌詞（掲示用）
ねらい	3 身の回りのものを表す英語を発音する。 ① ALTと一緒にゆっくり発音する。 ② ALTと一緒にチャンツを行う。 ③ 児童だけでチャンツを行う。	● 外来語との違いがわかるように発音する。 ○ 実物を見せながら発音させる。	絵カード (文房具)
やつてみよう	4 英語の歌を歌う。 「My bonnie」 ① 一小節ずつ区切って、HRTやALTと交互に歌う。 ② ゆっくりとしたテンポで歌う。 ③ 動作を付けながら歌う。	○ 児童の実態に合わせ、曲のテンポを調整する。 ● BやVの発音の違いに児童が自然に気づけるようにはっきりと発音する。 《評価》（関心・意欲・態度） ○ 身の回りのものに関する英語表現を使った歌を楽しく歌っている。	歌詞（掲示用） CD
まとめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたらせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。	

(2/4)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Good afternoon to you」「My bonnie」	○●明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 日付や天気を確認する。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。	歌詞（掲示用） CD
ねらい	3 前回親しんだ表現を発音する。 What is this? It's ~. ○ HRTが発音した文房具を見つけて、上に挙げる。	○●はっきりとした発音を心がける。 ○ 児童が苦手としている言葉がないか観察し、もしあれば、重点的に取り扱う。	絵カード
やつてみよう	4 「文房具あてゲーム」を楽しむ。 ① 2人組みをつくり、順番を決める。 ② 一人は目をつぶり、もう一人が差し出した文房具をさわり、それが何か予想し、英語で答える。 A: What is this? B: It's my pencil.	● 児童と一緒にゲームに参加し、発音や表現に関するアドバイスをする。 ○ 一回ずつ交代させて、たくさん経験させる。 《評価》（関心・意欲・態度） ○ 身の回りのものに関する英語表現を使って、ゲームを楽しんでいる。	文房具 定規、のり、筆箱、鉛筆、消しゴム、ノート
まとめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたらせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。	

1. 単元名「みのまわりにあるものをおぼえよう」(全4回)

2. 本時の学習

(1) 目標

- 身の回りにあるものを表す英語を使って、友達と思いを伝え合う。

(2) 英語表現

- 主な表現 ~ please. Here you are.

- 主な語句 ruler, glue, blackboard, desk, chair, clock, pencil, pencil case

3. 展開(3/4)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Good afternoon to you」「My bonnie」	○●明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 日付や天気を確認する。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。	歌詞(掲示用) CD
ねらい やつてみよう	3 身の回りのものを表す英語を発音する。 4 「文房具陣取りゲーム」を楽しむ。 ① 2人組みを作り向かい合って座る。 ② 机の上に文房具を並べる。 ③ 両端から同時にスタートし、並べられた文房具の名前を言いながら進んでいく。 ④ 2人が出会ったら、じゃんけんをする。勝った方はそのまま進み、負けたほうは、スタートに戻る。	● 外来語との違いがわかるように発音する。 ○ 実物を見せながら発音させる。 ○●ゲームのデモンストレーションを行う。 ○ 勝敗にこだわって、発音が難にならないよう一つずつはっきりと発音させる。	文房具 定規、のり、筆箱、 鉛筆、消しゴム、 ノート
まとめる	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。 「Good bye to you」を歌う。	○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。	

(4/4)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Good afternoon to you」「My bonnie」	○●明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 日付や天気を確認する。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。	歌詞(掲示用) CD
ねらい やつてみよう	3 身の回りのものを表す英語を発音する。 4 「Here you are.」ゲームを楽しむ。 ① 2人組みで向かい合い、じゃんけんをする。 ② 勝った方は、机の上の文房具からひとつ選び、～please.という。 ③ 負けたほうは、勝った方が発音した文房具を探して、相手に渡す。そのときに"Here you are."という。 ④ ①～③を繰り返す。	● 外来語との違いがわかるように発音する。 ○ 実物を見せながら発音させる。 ○ うまく発音できない児童や戸惑っている児童には、ヒントを与える。	
まとめる	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。 「Good bye to you」を歌う。	○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。	

1. 単元名「タッチできるかな?」(全4回)

2. 単元の目標

- ① 体の部分に関する英語表現に慣れ親しみ、歌やゲームなどの活動を楽しむ。
- ② 体の部分に関する英語表現を聞いたり話したりする。

3. 本時の学習

(1) 目標

- 体の部分に関する表現を使った歌やゲームなどの活動を楽しむ。

(2) 英語表現

- 主な表現 (Touch your ~.)
- 主な語句 hand, foot, arm, leg, finger, neck, shoulders, knees, toes

4. 展開 (1/4)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Good afternoon to you」	○●明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 日付や天気を確認する。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。	歌詞（掲示用）
ねらい	3 体の部分を表す英語の発音を練習する。 ① ALTと一緒にゆっくり発音する。 ② ALTと一緒にチャンツを行う。 ③ 児童だけでチャンツを行う。	● 外来語との違いがわかるように発音する。 ○ 最初は、絵カードで確認しながら発音し、慣れてきたら、実際の体の部分を指差しながら、発音させていく。	絵カード（掲示） (体の部分)
やつてみよう	4 英語の歌を歌う。 「Touch your body」 ① 一小節ずつ区切って、HRTやALTと交互に歌う。 ② ゆっくりとしたテンポで歌う。 ③ 動作を付けながら歌う。	○ 歌詞に出てくる部位を示しながら、元気よく歌わせる。 ○ 発音が難しい部分は、繰り返し取り扱う。 《評価》（関心・意欲・態度） ○ 体の部分に関する歌を、動作をつけながら楽しく歌っている。	
まとめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。	

(2/4)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Good afternoon to you」「Touch your body」	○●明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 日付や天気を確認する。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。	歌詞（掲示用） CD
ねらい	3 体の部分の表し方を確認する。 ○ HRTが発音した体の部分にタッチする。	○●はつきりとした発音を心がける。 ○ 児童が苦手としている言葉がないか観察し、もしあれば、重点的に取り扱う。	絵カード（掲示） (体の部分)
やつてみよう	4 「タッチゲーム」を楽しむ。 ① ALTやHRTが体の部分を表す英語を発音する。 ② 児童はそれを聞いて、黒板にはってあるカードの中から、対応したカードを探し、タッチして発音する。	○●ゲームの説明は、ジェスチャーを使って行う。 ○●出題するときは、大きく、はつきりと発音するように心がける。 《評価》（関心・意欲・態度） ○ HRTやALTの発音を聞き、それに対応したカードを見つけている。	
まとめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。	

1. 単元名「タッチできるかな？」(全4回)

2. 本時の学習

(1) 目標

- HRT や ALT が発音した体の部分を見つけてタッチする。

(2) 英語表現

- 主な表現 (Touch your ~.)

- 主な語句 hand, foot, arm, leg, finger, neck, shoulders, knees, toes

3. 展開 (3/4)

過程	学習活動	HRT(○)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Good afternoon to you」 「Touch your body」	○●明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 日付や天気を確認する。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。	歌詞（掲示用）CD
ねらい	3 体の部分の表し方を確認する。 ○ HRT が発音した体の部分にタッチする。	○●はっきりとした発音を心がける。 ○ 児童が苦手としている言葉がないか観察し、もしあれば、重点的に取り扱う。	絵カード（掲示）（体の部分）
やってみよう	4 「お絵かきゲーム」を楽しむ。 ① 4~5人のグループをつくる。 ② HRT や ALT が発音した体の部分の絵を黒板に描く。（一人一部分） ③ リレー形式で進めていき、人の体を完成させる。 ④ 2回目は、指示も児童が出すようにする。	○●ゲームの説明のとき、実際にやってみせる。 ○ 児童の実態に応じて、グループ内でヒントを出しても良いようにする。 《評価》（聞く・話す） ○ HRT や ALT の発音を聞き、それに対応した体の部位を描いている。	
まとめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。	

(4/4)

過程	学習活動	HRT(○)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Good afternoon to you」 「Touch your body」	○●明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 日付や天気を確認する。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。	歌詞（掲示用）CD
ねらい	3 体の部分の表し方を確認する。 ○ 隣同士でじゃんけんをし、勝った方が発音した体の部分を負けた方がタッチする。	○ 自分の体にタッチさせる。 ○ 苦手な部分があれば、重点的に取り扱う。	絵カード（掲示）（体の部分）
やってみよう	4 「サイモンセズゲーム」を楽しむ。 ① HRT や ALT が、英語でいろいろな体の部分を発音する。 ② 児童は、指示の最初に「Simon says」がついたときだけ指示に従い、最初になにもつかないときは、その場を動かない。 Simon says "Touch your eyes." →自分の目にさわる。 Touch your mouth. →動かない。	○児童が聞き取りやすい発音を心がける。 ○ 戸惑っている児童には、一緒になって動いたり、ヒントを与えたりして支援を行う。 ○慣れてきたら、指示を出すテンポを早くして、だんだん難しくしていく。 《評価》（聞く・話す） ○ HRT や ALT の発音を聞き、対応した場所にふれている。	
まとめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。	

1. 単元名「おいしいもの大好き！」(全4回)

2. 単元の目標

- ① 果物や野菜に関する英語表現に慣れ親しみ、歌やゲームなどの活動を楽しむ。
- ② 果物や野菜に関する英語表現を聞いたり、話したりする。

3. 本時の学習

(1) 目標

- 果物や野菜に関する英語表現を使った歌やゲームなどの活動を楽しむ。

(2) 英語表現

- 主な語句 apple, banana, orange, peach, strawberry, pear, tomato, carrot, onion, pumpkin
cucumber

4. 展開 (1/4)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Good afternoon to you」	○ ●明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 日付や天気を確認する。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。	歌詞（掲示用）
ねらい	3 果物や野菜を表す英語の発音を練習する。 ① ALTと一緒にゆっくり発音する。 ② ALTと一緒にチャンツを行う。 ③ 児童だけでチャンツを行う。	● 外来語との違いがわかるように発音する。 ○ 絵カードを示しながら、一緒に発音する。難しいものは繰り返し発音させる。	絵カード（掲示） (果物・野菜)
やつてみよう	4 英語の歌を歌う。 「Are you Hungry?」 ① 一小節ずつ区切って、HRTやALTと交互に歌う。 ② ゆっくりとしたテンポで歌う。 ③ 動作を付けながら歌う。	○ ●はっきりとした身振りをつけながら歌い、児童の意欲を高める。 《評価》（関心・意欲・態度） ○ 果物や野菜に関する歌を、動作をつけながら楽しく歌っている。	CD
まとめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。	

(2/4)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Good afternoon to you」「Are you Hungry?」	○ ●明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 日付や天気を確認する。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。	歌詞（掲示用） CD
ねらい	3 果物や野菜を表す英語の発音を確認する。 ○ HRTが発音した果物・野菜カードを見つけて、上に挙げる。	● 最初に、発音の確認をする。 ○ 絵カードを示しながら、一緒に発音する。難しいものは繰り返し発音させる。	絵カード（掲示） (果物・野菜) 絵カード（児童）
やつてみよう	4 「果物・野菜カードゲーム」を楽しむ。 ① カードめくり ジャンケンで負けた方がカードをめくり、勝った方が発音する。正しく発音できたら、カードをもらう。	○ 上手くゲームを進められない児童には一緒に発音したり、進め方を個別に一度説明したりする。 ● 児童と一緒にゲームに参加し、正しい発音の模範となる。 《評価》（関心・意欲・態度） ○ 果物や野菜に関する表現を使ったゲームを楽しんでいる。	
まとめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。	

1. 単元名「おいしいもの大好き！」(全4回)

2. 本時の学習

(1) 目標

- 果物や野菜に関する英語表現を使った歌やゲームなどの活動を楽しむ。
- 自分の好きな果物や野菜を友達に紹介する。

(2) 英語表現

- 主な表現 (What fruits do you like?) I like ~.
- 主な語句 apple, banana, orange, peach, strawberry, pear, tomato, carrot, onion, pumpkin, cucumber

3. 展開 (3/4)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Good afternoon to you」 「Are you Hungry?」	○ ●明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 日付や天気を確認する。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。	歌詞（掲示用） CD
ねらい やつてみよう	3 果物や野菜を表す英語の発音を確認する。 ○ HRTが発音した果物・野菜カードを見つけて、上に挙げる。 4 「果物・野菜バスケット」を楽しむ。 ① 教師がオニに、好きな果物を尋ねる。 What fruits (vegetables) do you like? ② オニ役の児童が質問に答える。 I like bananas. ③ オニの答えに対応した児童は席を移動する。	● 最初に、発音の確認をする。 ○ 絵カードを示しながら、一緒に発音する。難しいものは繰り返し発音させる。 ○ 上手くゲームを進められない児童には一緒に発音したり、進め方を個別に一度説明したりする。 ● 児童と一緒にゲームに参加し、正しい発音の模範となる。 《評価》（関心・意欲・態度） ○ 果物や野菜に関する表現を使ったゲームを楽しんでいる。	絵カード（掲示） (果物・野菜) 絵カード（児童）
まとめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。	

(4/4)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Good afternoon to you」 「Are you Hungry?」	○ ●明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 日付や天気を確認する。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。	歌詞（掲示用） CD
ねらい やつてみよう	3 果物や野菜を表す英語の発音を確認する。 4 「果物・野菜人気コンテスト」を楽しむ。 ① クラスで一番人気のある果物と野菜を予想する。 ② 2人組みを作り、お互いに好きな果物と野菜を紹介しあう。 ③ 友達から教えてもらったカードを黒板にはっていく。 ④ 最後にみんなで数える。	● 最初に、発音の確認をする。 ○ 絵カードを示しながら、一緒に発音する。難しいものは繰り返し発音させる。 ○ 上手くゲームを進められない児童には一緒に発音したり、進め方を個別に一度説明したりする。 ● 児童と一緒にゲームに参加し、正しい発音の模範となる。 《評価》（関心・意欲・態度） ○ 自分の好きな果物や野菜を友達に紹介したり、友達が教えてくれたもののカードを探したりしている。	絵カード（掲示） (果物・野菜) 絵カード（児童）
まとめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。	

1. 単元名「いま、何時？」(全2回)

2. 単元の目標

- ① 時刻に関する英語表現に慣れ親しみ、歌やゲームなどの活動を楽しむ。
- ② 時刻に関する英語表現を聞いたり、話したりする。

3. 本時の学習

(1) 目標

- 時間にに関する英語表現を使った、歌やゲームなどの活動を楽しむ。
- HRT や ALT の時刻をたずねる質問に答える。

(2) 英語表現

- 主な表現 It's ~ o'clock.
- 主な語句 1 ~ 12までの英語表現

4. 展開 (1/2)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Good afternoon to you」	○●明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 日付や天気を確認する。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。	歌詞（掲示用）
ねらい やつてみよう	3 時刻に関する英語表現にふれる。 It's ~ o'clock. ① ALTと一緒にゆっくり発音する。 ② ALTと一緒にチャンツを行う。 ③ 児童だけでチャンツを行う。 4 英語の歌を歌う。 「Hickory, Dickory, Dock」 ① 一小節ずつ区切って、HRTやALTと交互に歌う。 ② ゆっくりとしたテンポで歌う。 ③ 動作を付けながら歌う。	●○1~12までの言い表し方を思い出させる。 ○ 絵カードを示しながら、一緒に発音する。難しいものは繰り返し発音させる。 ○●はっきりとした身振りをつけながら歌い、児童の意欲を高める。 《評価》（関心・意欲・態度） ○ 時刻に関する表現を使った歌に動作をつけながら楽しく歌っている。	絵カード（掲示） (時計・生活) 歌詞（掲示用） CD
まとめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。	

(2/2)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Good afternoon to you」「Hickory, Dickory, Dock」	○●明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 日付や天気を確認する。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。	歌詞（掲示用） CD
ねらい やつてみよう	3 時刻に関する英語表現の発音を確認する。 It's ~ o'clock. 4 「インタビューゲーム」を楽しむ。 ① 一日の生活の絵を見て HRT や ALT の質問に答える。 (起きる時刻、学校へ行く時刻、給食の時刻、下校の時刻、夕食の時刻、寝る時刻など) (What time is it?) It's ~ o'clock.	○●1~12までの言い表し方を思い出させる。 ○ 絵カードを示しながら、一緒に発音する。難しいものは繰り返し発音させる。 ○●児童が戸惑わないように、はっきりとした発音でジェスチャーをつけながら質問する。 ○ 分の単位は取り扱わず、何時かを答えさせるようにする。 《評価》（関心・意欲・態度） ○ 絵カードを見ながら、HRT や ALT の質問に答えている。	絵カード（掲示） (時計・生活)
まとめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。	

1. 単元名「今日の天気は?」(全2回)

2. 単元の目標

- ① 天気や季節に関する英語表現に慣れ親しみ、歌やゲームなどの活動を楽しむ。
- ② 天気や季節に関する英語表現を聞いたり、好きな季節を友達に伝えたりする。

3. 本時の学習

(1) 目標

- 天気や季節などの英語表現を使った歌やゲームなどの活動を楽しむ。
- 天気や季節に関する質問に英語表現を使って答えたり、好きな季節を紹介したりする。

(2) 英語表現

- 主な表現 (What season do you like?) I like ~.
- 主な語句 spring, summer, autumn, winter, sunny, rain, cloudy, snow

4. 展開 (1/2)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Good afternoon to you」	<ul style="list-style-type: none"> ○ ●明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 日付や天気を確認する。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。 	歌詞 (掲示用)
ねらい	3 天気や季節を表す英語の発音を練習する。 <ul style="list-style-type: none"> ① ALTと一緒にゆっくり発音する。 ② ALTと一緒にチャンツを行う。 ③ 児童だけでチャンツを行う。 4 英語の歌を歌う。 「The Weather Song」 <ul style="list-style-type: none"> ① 一小節ずつ区切って、HRTやALTと交互に歌う。 ② ゆっくりとしたテンポで歌う。 ③ 動作を付けながら歌う。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 児童にわかりやすい発音 (アクセントやイントネーション) を心がける。 ○ 絵カードを示しながら、一緒に発音する。難しいものは繰り返し発音させる。 <ul style="list-style-type: none"> ○ ●はっきりと発音したり、楽しい身振りをつけたりしながら歌い、児童の意欲を高める。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">《評価》(関心・意欲・態度)</div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 天気や季節に関する歌を、動作をつけながら楽しく歌っている。 	絵カード (掲示) (天気・季節) 歌詞 (掲示用) CD
まとめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたらせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。 	

(2/2)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Good afternoon to you」 「The Weather Song」	<ul style="list-style-type: none"> ○ ●明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 日付や天気を確認する。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。 	歌詞 (掲示用) CD
ねらい	3 天気や季節を表す英語の発音を確認する。 4 「ジェスチャーゲーム」を楽しむ。 <ul style="list-style-type: none"> ① いろいろな天気や季節をジェスチャーで表し、英語で答える。 ② 最初は2人組みで問題を出し合う。途中でペアを変更して、いろいろな友達とやってみる。 ③ 最後に教師の質問に答える。 “What season do you like?” (教師) “I like summer.” 	<ul style="list-style-type: none"> ● 最初に、発音の確認をする。 ○ 難しいものは繰り返し発音させる。 <ul style="list-style-type: none"> ○ あたり、はずれの判定もジェスチャーや英語表現 (O.K. Goodなど) を使って行わせる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">《評価》(聞く・話す)</div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 友達の好きな季節を予想したり、自分の好きな季節を表現したりしている。 	絵カード (掲示) (天気・季節)
まとめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたらせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。 	

1. 単元名「なりたいものは?」(全4回)

2. 単元の目標

- ① 職業に関する英語表現に慣れ親しみ、歌やゲームなどの活動を楽しむ。
- ② 自分のなりたい職業について考え、友達や教師と伝え合う。

3. 本時の学習

(1) 目標

- 職業に関する英語表現を使った歌やゲームなどの活動を楽しむ。

(2) 英語表現

- 主な表現 I like ~.
- 主な語句 cook, fire fighter, dancer, announcer, baker, florist, vet, pianist, ~player

4. 展開 (1/4)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Good afternoon to you」	<ul style="list-style-type: none"> ○ ●明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 日付や天気を確認する。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。 	歌詞（掲示用）
ねらい	3 職業を表す英語の発音を練習する。 <ul style="list-style-type: none"> ① ALTと一緒にゆっくり発音する。 ② ALTと一緒にチャンツを行う。 ③ 児童だけでチャンツを行う。 4 英語の歌を歌う。 「Do you know The Astronaut?」 <ul style="list-style-type: none"> ① 一小節ずつ区切って、HRTやALTと交互に歌う。 ② ゆっくりとしたテンポで歌う。 ③ 動作を付けながら歌う。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 児童にわかりやすい発音（アクセントやイントネーション）を心がける。 ○ 1年生のときの経験も思い出させる。 ○ 絵カードを示しながら、一緒に発音する。難しいものは繰り返し発音させる。 <ul style="list-style-type: none"> ○ ●はっきりと発音したり、楽しい身振りをつけたりしながら歌い、児童の意欲を高める。 ○ 役割分担を決める。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 《評価》（関心・意欲・態度） <ul style="list-style-type: none"> ○ 職業に関する歌を、動作をつけながら楽しく歌っている。 </div>	絵カード（掲示） (職業) 歌詞（掲示用） CD
まとめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。 	

(2/4)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Good afternoon to you」 「Do you know The Astronaut?」	<ul style="list-style-type: none"> ○ ●明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 日付や天気を確認する。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。 	歌詞（掲示用） CD
ねらい	3 職業を表す英語表現を確認する。 <ul style="list-style-type: none"> ○ HRTが発音した職業カードを見つけて上に挙げる。 4 「職業カードゲーム」を楽しむ。 <ul style="list-style-type: none"> ① カード探し 教師が発音したカードを相手より先に見つける。 ② カードめくり ジャンケンで負けた方がカードをめくなり、勝った方が発音する。正しく発音できたら、カードをもらう。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 最初に、発音の確認をする。 ○ 絵カードを示しながら、一緒に発音する。難しいものは繰り返し発音させる。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 上手くゲームを進められない児童には一緒に発音したり、進め方を個別に一度説明したりする。 ● 児童と一緒にゲームに参加し、正しい発音の模範となる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 《評価》（関心・意欲・態度） <ul style="list-style-type: none"> ○ 職業に関する英語表現を使ったゲームを楽しんでいる。 </div>	絵カード（掲示） (職業) 絵カード（児童）
まとめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。 	

1. 単元名「なりたいものは？」(全4回)

2. 本時の学習

(1) 目標

- 自分がなりたい職業を相手に伝えたり、紹介したりする。

(2) 英語表現

- 主な表現 I like ~.

- 主な語句 cook, fire fighter, dancer, announcer, baker, florist, vet, pianist, ~player

3. 展開(3/4)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Good afternoon to you」 「Do you know The Astronaut?」	○ ●明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 日付や天気を確認する。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。	歌詞(掲示用) CD
ねらい やつてみよう	3 職業に関する英語表現の発音を確認する。 ○ HRTが発音した職業カードを見つけて上に挙げる。 4 「職業カード神経衰弱」を楽しむ。 ① 4人グループをつくる。 ② 神経衰弱の要領で、裏返しにおいてあるカードを、2枚ずつ順番にめくっていく。 ③ 同じ職業のカードを見つけたら、そこに書かれた数字を発音する。正しく発音できたら、そのカードをもらえる。	● 最初に発音の確認をする。 ○ 絵カードを示しながら、一緒に発音する。難しいものは繰り返し発音させる。 ○ 上手くゲームを進められない児童には一緒に発音したり、進め方を個別に一度説明したりする。 ● 児童のグループに入って、一緒にゲームを楽しむ。 《評価》(聞く・話す) ○ 職業を表す英語を使ったゲームを楽しんでいる。	絵カード(掲示) (職業) 絵カード(児童)
まとめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。	

(4/4)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Good afternoon to you」 「Do you know The Astronaut?」	○ ●明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 日付や天気を確認する。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。	歌詞(掲示用) CD
ねらい やつてみよう	3 職業に関する英語表現の発音を確認する。 4 「ジェスチャーゲーム」を楽しむ。 ① いろいろな職業をジェスチャーで表し、英語で答える。 ② 最初は2人組みで問題を出し合う。途中でペアを変更して、いろいろな友達とやってみる。 ③ 最後に自分のなりたい職業を紹介する。 “I like ~.”	● 最初に、発音の確認をする。 ○ 絵カードを示しながら、一緒に発音する。難しいものは繰り返し発音させる。 ○ あたり、はづれの判定もジェスチャーや英語表現(O.K. Goodなど)を使って行わせる。 《評価》(聞く・話す) ○ 友達の好きな職業を予想したり、自分のなりたい職業を紹介したりしている。	絵カード(掲示) (職業)
まとめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。	

1. 単元名「わたしの家族」(全2回)

2. 単元の目標

- ① 家族やペットに関する英語表現に慣れ親しみ、歌やゲームなどの活動を楽しむ。
- ② さまざまな表現を使って、自分の家族を友達に紹介する。

3. 本時の学習

(1) 目標

- 家族やペットなどの英語表現を使った歌やゲームなどの活動を楽しむ。
- 写真などを使って、自分の家族を友達や教師に紹介する。

(2) 英語表現

- 主な表現
- 主な語句

4. 展開 (1/2)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Good afternoon to you」	<ul style="list-style-type: none"> ○ ●明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 日付や天気を確認する。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。 	歌詞（掲示用） CD
ねらい やつてみよう	3 家族やペットを表す英語の発音を練習する。 <ul style="list-style-type: none"> ① ALTと一緒にゆっくり発音する。 ② ALTと一緒にチャンツを行う。 ③ 児童だけでチャンツを行う。 4 英語の歌を歌う。 「Animal Song」 <ul style="list-style-type: none"> ① 一小節ずつ区切って、HRTやALTと交互に歌う。 ② ゆっくりとしたテンポで歌う。 ③ 動作を付けながら歌う。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 児童にわかりやすい発音（アクセントやイントネーション）を心がける。 ○ 絵カードを示しながら、一緒に発音する。難しいものは繰り返し発音させる。 ○ ●はっきりと発音したり、楽しい身振りをつけたりしながら歌い、児童の意欲を高める。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">《評価》（関心・意欲・態度）</div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 家族やペットに関する歌を、動作をつけながら楽しく歌っている。 	絵カード（掲示） (家族・ペット) 歌詞（掲示用） CD
まとめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。 	

(2/2)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Good afternoon to you」「Animal Song」	<ul style="list-style-type: none"> ○ ●明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 日付や天気を確認する。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。 	歌詞（掲示用） CD
ねらい やつてみよう	3 家族やペットを表す英語の発音を確認する。 4 自分の家族を紹介する。 <ul style="list-style-type: none"> ① 最初に HRT の家族の紹介を聞く。 ② 2人組みを作り、お互いに自分の家族やペットの写真を見せながら紹介しあう。 This is my mother. ③ 代表数人が、全員の前で発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 最初に、発音の確認をする。 ○ 難しいものは繰り返し発音させる。 ○ 児童の手本になるように、ゆっくり、はっきりとした発音で紹介する。 ○ 家族全員を紹介する必要はなく、特に紹介したい人（ペット）を選ぶことを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">《評価》（聞く・話す）</div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 友達や教師に自分の家族を紹介している。 	絵カード（掲示） (家族・ペット) 家族の写真・絵 (各自で準備)
まとめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。 	